

上町しぜんの玉

園だより | 8月号 2023.8.8



ようふく再生WSで、染め物をしました! (2023.7.28 井上(あ)記)

何日かけて、玉ねぎの皮染め、藍染め、赤紫蘇染めをしました。

使わなくなった洋服に、新たな色がついていくところに興味津々でした。

寄付をいただいたみなさま、ご助言いただいたHちゃんママ、ありがとうございました!

生まれ変わった洋服たちは、保育園の着替えとして使っていきたいと思います。

8月の予定

子どもの声が聞こえてきたら

石上 雄一朗

お祭りって大人も一緒に樂 しんじゃうことなのかも

先週はサマーポンドフェスティバル2023「あえて、アート」な1週間にご協力いただきありがとうございました。職員一同、楽しみきました。今回、子どもたちと一緒にお祭りをして改めて考えたことがありました。このコロナ禍を過ごした子どもたちは小さい子であればあるほどお祭りを知らないんじゃないか、私を含めて大人たちもお祭りの熱気を肌で知る人が減ってきてるんじゃないかなということです。

今回の私たち、その熱狂を生む為にどんなことを考えお祭りを企てたのか。Rちゃんの板垣(ゆきちゃん)のエピソードを通じてお伝え出来たらと思います。

昨日のお昼頃、休憩が重なった職員に、「明日の全身ペイントどうしよう」と私の独り言を聞いてもらっていた。金曜日、1番目ヘプレゼンテーションした時「やだあ～」「よごれたくない～」と言う声が多くついたから悩んでいた。話しながら段々と自分の中のイメージができてきて、フェスみたいなパレードみたいな感じで、手作り楽器を作つてマツケンサンバを踊ろうという流れにしたかった。

夕方、Hとともにちょっとずつ楽器を作り出した。すると「なにしてるのー?」と声をかけてくる子どもたち。「がつきつくってるんだ～」と返すと私もやる～とみんな机の上にある素材を手に取り、見本を見て自分なりに、

アレンジして作り始める。EとI、Tはたいこを作りたいと、空き缶に紐をつけて、鼓笛隊みたいな感じになっていた。Tは、さらに中に鈴や石も入れて、マラカス兼太鼓みたいになっている。YとT.K.ちゃんはひたすらマラカスを作る。JとN、Hは、紐にたくさん鈴をつけて鳴らしていた。Jは手にペットボトルキャップをくっつけて、両手がカスタネットみたいにしてみたり。M、Aも自分専用のマラカスを作っていた。

そんなこんなで前日準備終了。

当日、たくさん色を塗つてみんなを驚かせに行こうと誘つて、全身ペイント開始。みんな、控えめに筆を使って塗り始めたので、率先して全身に塗つてみた。すると、T.H.やA.Y.くんも自分の体に塗りはじめる。E、A.K.、Nは大人に塗りたくる。Hはローラーを使っていっしーを青くする。J、Y.K.、A、M、K、Y.はメイクをイメージしてアイシャドウを塗つてみたり、マニキュアみたいに爪を塗り始める。

とうきはサイアインになりきつて真っ黄色になる。

段々とみんなアクティブになってきて、大人もカラフルになったところで、昨日作った楽器を配る。

みんなで「ホールに出るぞー」と勢いをつながら、マツケンサンバを携帯で流してホー

ルに出ていく。ホールでは、れいちゃんやあかりちゃんが小さい子たちと一緒にゆつたり遊んでいるところへ、カラフルな軍団がノリノリで登場するというカオス状態。

園庭ではライブキッチンをやっていて、温度の差が凄そうだった。

そのまま、テラスに行くと、プールをしているあべちゃんたち。K.O.やA.S.、H、K.T.ちゃんがいて、みんな目を合わせないようにしたり、怖くて泣いていたり、更にカオス状態。それを気にしないで突き進むカラフル軍団。大人がノリノリでマツケンサンバを踊つて、それに合わせて楽器を奏でたり、ついてくる子どもたち。

テラスでも一通り踊つたら、Nちゃんが「じむしょも！」と言うので、事務所に降りていく。事務所にはおまつがいて、ドアの前でみんなで踊り出す。するとおまつも、すぐに立ち上がりつてノリノリでマツケンサンバを踊つてくれる。そして、子どもたちと混ざつてぐちゃぐちゃに。

最終的にはホールに戻つて、最後決めポーズで終わった。

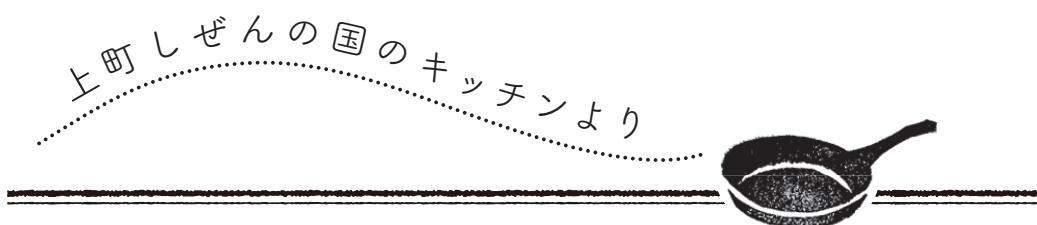
大人がはしゃぐことで連鎖していく子どもの姿が、とても面白くて、とても楽しかった。いつもの保育でもぐちゃぐちゃになることはあるけれど、ここまではっちゃけるというか、全力で楽しむこととの違いがあるような気もしで、これがハレとケに繋がるのかもしれない。

お祭りの楽しさをすごく感じた一日だった。
(2023.7.27 板垣記「マツケンサンバ前夜祭」より)

ゆきちゃんのエピソードを見てみると、保育者がどのように子どもを巻き込んでいくのか、お祭りのあの巻き込まれてしまうような雰囲気をどのように創り出していくか、そういう悩みが表れています。そして、大人が子どもと一緒にごちゃごちゃに巻き込まれつつ、巻き込んでいくような、そんなカオスを感じています。

ここで「ハレとケ」について少しだけ。今年の上町の一つのキーワードとしてこの言葉をあげています。昔から日本では、普段通りの日常を「ケ」、お祭りや年中行事などを行う日を「ハレ」と呼びました。保育園という暮らしの中でどう「ハレ」を作っていくかがテーマだったわけです。

ゆきちゃんも“いつもの保育でもぐちゃぐちゃになることはあるけれど、……全力で楽しむこととの違いがあるような気もして、これがハレとケに繋がるのかもしれない”振り返っています。保育園がずっとハレの場では疲れてしまうかもしれません、こういったハレの世界は疲れるの向こう側にあるかもしれません。その分岐点は「大人も一緒に全力で楽しむこと」のようにも思えます。



夏の風物詩

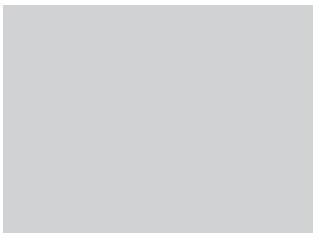
流しうめんレベルアップ!

7月に行った流しうめんの様子をみて、SちゃんちT.H.くんのおじいちゃんが竹でレールを作ってくださいました。

前回は大きい子がメインだったのですが、今回は小さい子もチャレンジ！
MちゃんとSちゃんがスタート地点の近くにいたので、「流すよ～」と声をかけながらうめんを流すと、左から右へと目で追う2人…

一体何が起きているのだろう…
という表情が印象的でした。要領が分かると、フォークで上手に捉えたり、下に溜まったボウルから取ったりと、思い思いに楽しんでいました。
夏が終わる前にもう一度行う予定です。

Hさん、ありがとうございました！



梅干しができました

6月のおたよりでお伝えした梅干し作り。今年は赤紫蘇あり、なしの2種類を仕込みました。梅を干そうとテラスに向かう途中「うめばしだー！」と集まってくる子どもたちと一緒に干しザルに並べました。干し上がった梅干しは、おやつの塩おにぎりのお供に。



「白い方が甘い気がする…」
と味の違いを感じながら美味しくいただきました。

– キッチン 山崎

梅干しを漬けた時にできる“梅酢”。こちらも冷やし中華のタレやサラダのドレッシングとして活用しました。大人気だったのでレシピを紹介します。

冷やし中華のタレ

【材料】2～3人分

□醤油：80ml □三温糖：40g □梅酢：40ml □ごま油：20ml
好みで2倍程度に薄めてください。

食べてみたい！ 食べてみたい！
**Recipi of
Kamimachi**
カミマチノレシピ



保健だより

暑いですね。。。先月は「熱中症かなー…。」とお休みする子どもが何人かいきました。職員でも熱中症っぽい症状が出る人がいて、ますます、今後も熱中症に注意しなければいけないな、と感じています。今回は熱中症の症状や応急処置についてお知らせします。

熱中症の症状には「めまい」「立ちくらみ」「顔のほてり」「筋肉痛」「筋肉の痙攣」「大量に汗をかく」「全く汗をかかない」「頭痛」「吐き気」「倦怠感」「高体温」などがあります。

※暑熱環境下にてこのような症状が出たら、熱中症の可能性があります。子どもの場合は機嫌が悪くなったり、いきなり怒り出したりと、情緒不安定になったりすることがサインだったりもするので注意深く見てあげることが必要です。

園では、顔が赤くなっている、と感じる子どもにはすぐにお茶を持っていって飲ませるなど対応しています。

※暑熱環境下とは、熱中症のリスクが存在する環境のことを指します。（気温や湿度、輻射熱（放射熱）、空気の流れなどで総合判断されるそうです。）

★意識のない場合はすぐに救急車（119番）を呼ぶことが必要です。そして救急車が到着するまでの間に応急処置を始めましょう。

◆まず涼しい場所に移動し、衣服をゆるめて体を冷やします。意識のない状態では無理に水を飲ませてはいけません。

◆体表面に出ている顔、両腕、足などを水で濡らしたタオルで拭いたり、巻きつけて風を当てたり、氷枕や保冷剤などがあればそれを使って太い血管が流れている場所（両側の首筋、脇、足の付け根、手のひらなど）を冷やすと効果的に体を冷やすことができます。

◆その後水分や塩分を補給します。もし自力で水を飲むことができない場合は、病院での点滴が必要ですので医療機関へ。

これから夏休みでお出かけに行かれることも多いかと思います。熱中症には十分気をつけましょう。

– 看護師 通山

◎感染症状況(7月分)：溶連菌感染症4名、RSウィルス感染症3名、
咽頭結膜熱(アデノウィルス感染症)1名、流行性耳下腺炎(おたふく風邪)1名

職員 の声

先日、姪2人のディズニーランド
デビューについて伺いました。
小2、年長のふ、「にりに人見知りですか。
ショックよおほ…帰る頃によくやく
笑顔を見せてくわ、一安心。宮城から
はるばる3来て、暑い」とうにすと
元気で、つれて来て私の両親見のいい
ところでした。ディズニーシーデビューの
日も一緒にに行けたらうよあ…と
あらめよいおほてす（菅谷）

先日、タオキなゲーへの
大規模イベントに参加して
きました。去年も参加したもの、
早めに撤退して悔しかったので、今年こそは!
と開場時間から終わりまで全かず
楽しんできました。行きたいアトラクション
欲しいものを全部見れて大満足でした。
現地で汁、やっぱり最高ですね～！
宮本麗衣(かりん)

夏野菜が大好きで

たす、とまと、きゅうり、とうもろこし…と
スーパーに行こうすぐ買ってしまいます。
山形のなすときゅうりを使、た：“たごし”も
特に好きで、たごしがあれば夏でも
二さんをたくさん食べちゃいます。
野菜のおいしいごはんやさん、
居酒屋さん教えて下さい!!

FUJI ROCK FESTIVAL
毎年雄大な景色として
参加していくを irgendwhen
石井も上町の方たちと連絡したよ
客や来場者を苦労せ
歓迎するに!!